

様式「罹災証明申請書」

罹災証明申請書 (記入例)

〇年〇月〇日

今 治 市 長 宛

下記物件が罹災したことについて証明願います。

(受付番号第〇〇号)

(表面)

申請者	住所 今治市別宮町1丁目4番地1	電話 (0898) 32-5200
	ふりがな 氏名 いまぼり 今治 太郎 印	建物 <input checked="" type="checkbox"/> 所有者 <input type="checkbox"/> 非所有者

罹災の状況	罹災年月日	平成30年7月〇日
	罹災場所	今治市別宮町1丁目4番地1
	罹災物件	<input checked="" type="checkbox"/> 持家 <input type="checkbox"/> 貸家 <input type="checkbox"/> 借家(所有者名:)
	罹災の原因 および罹災概況	7月6日河川の増水により、家が流された。詳細は別紙のとおり。
	添付書類 (提出できる場合)	<input type="checkbox"/> 被害の状況がわかる写真 <input type="checkbox"/> 建物図面

罹災世帯の 構成員 (被災者支援制 度の手続きのた め、必要な場 合にのみ記入)	氏名	続柄	性別	生年月日	氏名	続柄	性別	生年月日
	今治 太郎	世帯主	男	〇〇				
	今治 花子	配偶者	女	〇〇				
	今治 次郎	子	男	〇〇				

(以下、市記入欄) 以下の項目は、資産税課で記入します。

罹災証明書

罹災の程度	<input checked="" type="checkbox"/> 全壊	<input type="checkbox"/> 床上浸水
	<input type="checkbox"/> 大規模半壊	<input type="checkbox"/> 床下浸水
	<input type="checkbox"/> 半壊	
	<input type="checkbox"/> 半壊に至らない	
備考		

上記のとおり相違ないことを証明します。

第〇〇号

〇年〇月〇日

今 治 市 長 菅 良 二

(裏面)

《罹災証明書について》

- 1 この証明書は、民事上の権利義務関係に効力を有するものではありません。
- 2 「罹災の程度」は、「家屋」を対象として、一棟ごとに母屋で判定します。
- 3 集合住宅等の場合は、一棟全体で判定しますので、部屋によっては、この証明の「罹災の程度」と被害の程度に差が生じる場合があります。
- 4 「罹災程度」は、家屋を屋根・壁・構造体等の部位別に、表面にあらわれた被害を観察して判定します。表面にあらわれない被害（構造体の内部素材そのものの被害等）がある場合には、この証明の「罹災の程度」と異なることがあります。
- 5 この証明書は、原則として1世帯1枚の発行になりますので、大切に保管してください。

《記入上の留意点》

- ・ 申請者は、申請時に本人であることが確認できるものを提示し、「申請者」欄に住所、氏名（法人の場合は、法人名及び代表者氏名）、電話番号を記入してください。
代理人の場合は、下記の委任状を記入し、上記「申請者」欄に住所、氏名（法人の場合は、法人名及び代表者氏名）、連絡先を記入してください。
ただし、代理人が申請者の配偶者、同居の親族においては、下記の委任状は不要です。

委 任 状

私は、(代理人の住所) 今治市南大門町〇丁目〇番地 1 〇〇損保㈱
(代理人の氏名又は法人名及び代表者氏名) 今治支店 保険給付係 〇〇〇

を代理人と定め、次の権限を委任します。

罹災証明書の申請及び受領に関すること。

〇年 7月 1 日

(委任者の住所) 今治市別宮町 1丁目 4番地 1.

(委任者の氏名) 今治 太郎 印

本人であることを示す書類

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 健康保険証（社保・国保・共済） | <input type="checkbox"/> 旅券 |
| <input type="checkbox"/> 介護保険証 | <input type="checkbox"/> 住民基本台帳カード |
| <input type="checkbox"/> 年金手帳 | <input checked="" type="checkbox"/> その他（社員証） |
| <input type="checkbox"/> 免許証 | |